

ガバナー 月信

G GOVERNOR'S

MONTHLY REPORT 7



Rotary International District 2630 2019-2020

July 2019
Vol.1

CONTENTS

- 2019-2020年度 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー メッセージ
テーマ:「ロータリーは世界をつなぐ」……P2-3
- 2019-2020年度 ガバナー 辻 正敏 メッセージ
「総天然色」……P4-5
- ガバナー補佐抱負……P6-9
- 役員・委員会組織表……P10-11
- 行事予定表(上半期)……P12-13
- 第2630地区 クラブ一覧(岐阜)……P14-15
- 第2630地区 クラブ一覧(三重)……P16-17
- 青少年交換・日本伝統文化体験研修
第41回 ローターアクト年次大会
次期会員増強研修セミナー……P18-19
- 規定審議会報告会
ハンブルグ国際大会……P20-21
- 5月度出席報告……P22
- 会員動静報告……P23
- 新年度までの歩み
各事務所の案内……P24

国際ロータリー 第2630地区
2019-2020年度
ガバナー 辻 正敏

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます



津市 高田本山専修寺

ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD



2019-2020年度 国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー

Mark Daniel Maloney

●所属/ジケーター ロータリークラブ アラバマ州(米国)
Rotary Club of Decatur

税法、遺産、農業法を専門とするBlackburn, Maloney, and Schuppert法律事務所の社長であるマローニー氏は、米国南東部・中西部の大手農場経営者の顧問弁護士であるほか、米国弁護士協会の農業関係委員会の委員長を務めています。また、米国弁護士協会とアラバマ州弁護士協会、アラバマ州法律協会の会員です。

地元ジケーターでも熱心に活動し、自身が所属する教会の財務委員長と地元カトリック学校理事長のほか、Community Foundation of Greater Decatur会長、Morgan County Mealson Wheels会長、United Way of Morgan County理事、Decatur-Morgan County商工会議所の所長を務めています。

1980年にロータリークラブ入会し、以来、RI理事、財団管理委員と副管理委員長、ジョナサン・マジアベ2003-04年度会長のエイドを務めました。また、規定審議会の議長と副議長、運営議事手続きの専門家、研修者のほか、2004年大阪国際大会委員会のアドバイザー、2014年シドニー国際大会の委員長も務めました。ガバナーとなる前には、研究グループ交換のリーダーとしてナイジェリアに赴いた経験もあります。

ロータリー財団関連では、未来の夢委員長、ロータリー財団地域コーディネーター、財団研修セミナーのモデレーター、恒久基金米国アドバイザー、平和センター委員、WASH(学校での水・衛生)委員会のアドバイザーを歴任しました。

同じ法律事務所の弁護士であり、ジケーター・ロータリークラブの元会長でもあるガイ夫人とともに、ポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、遺贈友の会会員となっています。

ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから1世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかったような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強く末永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のために行動したいと願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びととつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。

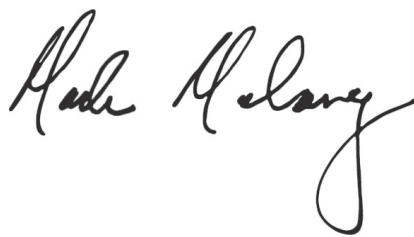
21世紀の新たな10年の始まりに、私たちはロータリーの未来を形作っています。2019-20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。

クラブはロータリーでの経験の中心部ですが、今ではクラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもって決めることができます。これには例会の方法や、何をもって例会とするかを検討することも含まれます。会員増強のアプローチにおいては、組織立った戦略的・革新的な方策が必要です。そうす

ることで、地域社会とのより広く、深いつながりができるだけでなく、より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができるでしょう。

実際のところ、ロータリーは家族です。そうであるにも関わらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求などがあることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとするすることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができるでしょう。

2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。



2019-20年度 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー



「総天然色」

2019-2020年度 国際ロータリー 第2630地区 ガバナー

辻 正敏

国際ロータリーのテーマを、2017-18年度「Make a Difference」(変化をもたらす)、2018-19年度はビジョン声明を打ち出すと共に「Be The Inspiration」(インスピレーションになろう)を掲げました。そして2019-20年度国際ロータリー会長のマーク・ダニエル・マローニーさんはテーマを「ROTARY Connects The World」(ロータリーは世界をつなぐ)としました。

ここでビジョン声明を確認してみましょう。

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」

少し難しい話です。ロータリーは、その定義を「中核的価値観」としました。親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップです。これは不変であります。それをわかり良くしたものがビジョン声明です。これを展開していくために戦略計画を立てました。4つの優先項目です。より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的なかわりを促す、適応力を高める。

具体的にマローニーさんはスピーチの中で、「GROW ROTARY」の言葉を使いました。昨年度過去最大の退会者を出したそうです。会員の減少は、組織としては大変な問題で、職業分類を強化して会員を増やし、新しいクラブを作らないといけない。そして子供たち、若い人たちをもっと大切にしなければいけない。ロータリーのリーダーシップの道をもっと歩きやすくしなければいけない。そして国連などと手を組むことも必要と考えています。増強や拡大でなく、成長することが大切だと言っている

のです。

難しい話は止めましょう。簡単に言えば、2019-20年度には、日々のロータリー活動を通じて、より多くの人々が手をつなぎ、より良い変化のために、さらに心一つにして行動しましょうと言っているのです。

このような話もありました。「仕事をしながらガバナーができなければいけない。形式的で無意味なクラブ訪問などいらない。もっと家族、仕事、ロータリーのバランスを考えよう」。

「GROW ROTARY」は、単に会員を増やそう、組織を大きくしようと言っているのではなく、きちんと続いていくように(持続性)、成長していきましょと言っているのです。公共イメージや認知度の向上もその一つです。

国際ロータリーは、日本人が大切にしてきた「職業奉仕」の観念を捨ててしまったと言われます。マローニーさんの話を聞くと解釈は変わります。職業というもの大切さは全く変化していません。むしろ前述にもあるように、もっとよく考えてと言っています。表現の違いでしょう。日本人はきちんとこれはこれ、あれはあれと一つずつ分類して、それぞれの関わりを大切に考えます。世界の標準はどうもそのようではないようです。大切なことはよくわかるが、一つ一つをきちんと理解して、その繋がりを整理している時間はないようです。良いことは、家族にも、仕事にも、ロータリーにも良いことです。奉仕することは良いことです。ですから仕事も世の中の役に立つために奉仕する良いことです。彼らは社会奉仕と呼ぶだけです。それが証拠に、外国人でもきちんとした自己紹介には自分の仕事は何であるかを告げるでしょう。

そして青少年に関すること。この協議会は史上初めてローターアクトを正式に招きました。世界から60人。日本から3人です。マローニーさんが若い人たちに寄せる期待がわかります。青少年プログラムでは世界中でいろいろな問題があります。しかし未来のローターを語る時、青少年プログラムは避けて通れないものです。諸問題を真正面で受け止め、諸問題に対する認識と対応力を十分持って取り組まなければなりません。「そんなに難しいなら取り組むのは止めましょう」との考えもあるでしょう。しかしそれではローターではなくなくなってしまいます。「船は港に居れば安全です。でもそれでは船本来の役割を果たしません」。適切な例えです。

そのような話を受けて2019-20年度の国際ローター第2630地区のテーマを「総天然色」とします。すべてのロータリアンが(総)、それぞれの空の下で(天)、しっかり思いを込めて行動し(然)、それ

ぞれの色を醸し出す(色)です。

国際ローター事務総長のジョン・ヒューコさんの話の中に、アップルになるのか、コダックになるのかとの問い掛けがありました。アップルは前進を続けています。コダックは無くなってしまいました。これはイノベーション(技術革新)とフレキシビリティ(柔軟性)の問題ではないか。ヒューコさんは言います。そしてローターはアップルでなければと。ローターは、常に時代の変化を取り入れ、柔軟さを持ちながら、よりよい変化のために奉仕していく持続可能な組織としてあると言えるでしょう。

それぞれのクラブが、それぞれの地域の独自性を保ち、更に広い範囲で世の中でのより良い変化を目指しながら、人々が手を取り合って行動を始めましょう。具体的な地区の目標としては次に掲げる通りです。

■ 地区テーマ「総天然色」

■ 具体的目標 (国際ローター及び国際ローターのローター財団の目的を持って)

- ・組織の維持を考えた会員増強と拡大(ローターをなくさないために)
- ・ローター財団に対する理解の増進(世界中でよいことをするために)
- ・青少年プログラムへの積極参加(未来のロータリアンのために)
- ・国際ローター及び国際ローター会長賞への挑戦(今の活動評価のために)

1年間ではありますが精一杯努めます。一緒に成果を出しましょう。



RI国際協議会(2019年1月13日~19日)にて、マーク・ダニエル・マローニーRI会長エレクト夫妻と

ガバナー補佐抱負



ガバナー補佐就任にあたって

岐阜Aグループ ガバナー補佐
篠田 徹

2019年～2020年度2630地区岐阜Aグループガバナー補佐を拝命しました、岐阜西ロータリークラブの篠田 徹と申します。宜しくお願ひ致します。

昨年8月に次期ガバナー補佐予定者12名が集まってから1年が経過し、この間11月の研修会を始め各種セミナー等に参加して参りました。私としては15年ぶりに地区活動に関わる事になりましたが多くの事で新たに教えられることが有り、ガバナー補佐としての役割と責任の重さを痛感しています。

今年度のRIマーク・ダニエル・マローニー会長は「ロータリーは世界をつなぐ」、辻ガバナーは「すべて(総)のロータリアンがそれぞれの空の下(天)でしっかりと(燃)思いを込めて行動し、それぞれの色を醸し出す」との地区テーマ『総天然色』をかかげられました。

ロータリー活動・ロータリアンとは!当地区に於いても約20数年前のピーク時から3分の2にまでに減少したロータリーを少しでも魅力あるクラブにするには、今一度私達の足元を見直してみる事だと思ひます。それには皆さんのお力をお借りして、辻ガバナーの総天然色すなわち岐阜Aグループ5クラブが長年作り上げてきた特色を互いに出し合う事だと思ひます。昨今、少なくなった各クラブ訪問(メーク)を活発に行つて頂き会員相互・クラブ相互の理解を深める事がロータリーの世界を深める事に繋がると思ひます。

大変微力ですが1年間頑張つて努めて参りますので、皆さんのご協力宜しくお願ひ申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

岐阜Bグループ ガバナー補佐
堀井 利通

2019年～2020年度岐阜Bグループガバナー補佐を務めさせていただきます。微力ではありますが、頑張つていきます。宜しくお願ひいたします。

昨年から各種の研修会に参加をし学ばせて頂きました。ガバナー補佐の役割としてガバナーを、手助けし、各クラブとの橋渡しと思ひています。前年度の近藤ガバナー補佐に同行して勉強させていただきました。

クラブの規模の違いにより例会の運営、雰囲気もそれぞれ特色があります。

RI会長マーク・ダニエル・マローニーさんのテーマ『ロータリーは世界をつなぐ』世界、地域、職業で人々が手を取り合つて行動する世界を目指しています。2630地区辻ガバナーさんのテーマ『総天然色』とされました。すべてのロータリアンが、それぞれの思いを込めて、それぞれの色を出してくださいと言われていふます。その思いを伝えていきたいと考えています。

岐阜Bグループのテーマを『ロータリーの奉仕と友情の輪を広めよう』として、9月に予定していますIMでは各クラブとの親睦、交流を図れるようにしていければと思ひています。1年間お世話になりますが、皆様方のご支援ご協力を頂き頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。



ガバナー補佐抱負

岐阜西濃グループ ガバナー補佐
所 俊彦

ロータリーが創設されて110年余、今年度のRI会長マーク・ダニエル・マローニー氏は今までのような会員の増強や拡大を求めただけでなく、成長することが大切と言っています。親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを中核的価値観とし、クラブの活動内容を常に検討し、その時代に合った活動をより充実させ、又ロータリアンとして個々の資質を高める努力をする。同時に時代や地域に合った奉仕活動を行うことが地域社会と密接な関係を作り、クラブの発信力を高め、結果として会員増強にもつながる。マローニー氏はこのことをクラブの成長と言っています。

これを受けて辻正敏ガバナーは地区テーマを「総天然色」とされました。「クラブが成長する」ためには柔軟なクラブ運営に合わせて全員が参加する例会、クラブ活動、奉仕活動を目指す必要があります。このためには会員一人ひとりがロータリー活動に興味を持ち、楽しむことです。入会の動機は人それぞれですが「楽しもう」という意識をもって参加していると楽しくなつてきます。会員全員がロータリー活動を楽しむようになればクラブとして活性化され「成長する」ことになります。

岐阜西濃グループのテーマを「楽しむロータリアン」としました。ロータリーを楽しみながら全員参加で奉仕活動が行われることを願っています。



ガバナー補佐の抱負

岐阜東濃グループ ガバナー補佐
青山 貫禪

1905年2月23日ポール・ハリスによって設立されたロータリークラブは、今年で114年目を迎えました。どのような組織であれ長期化すれば、年の経過とともに陳腐化が目立ち始めその対応に追われ、その対応如何においては没落の憂き目に晒されることは歴史の多くが物語っております。新年度を迎えRI会長の所信、当地区のガバナーの方針を拝聴するたびに今こそロータリーが変わらなければならないことを痛感させられました。

補佐として、地区ガバナーの新年度テーマに基づく事業方針を各クラブへお伝えし、的確にクラブ運営ができるように働きかけて参りますが、担当グループ8クラブが少しでもこの危機感から脱却し、魅力あるクラブづくりのために後押しができればと思っております。特に、私の思いは、先ず、「新たに設置されたクラブ研修リーダーの役割を明確にして、クラブの活性化を見出すこと」、二つ目に、「当グループの8クラブの女性会員の集いを開催し女性会員の増強を図りたいこと」、三つ目に、「各クラブ例会には地区委員会の委員長さんを積極的に招いて戴きたいこと」です。そして、10月26日開催予定のIMにおいては、「ロータリーのビジョン声明」に即したものにできればと計画しております。

会員皆様におかれましては、これらの活動を通してスキルを高め、クラブの更なるネットワークの構築に繋げて戴ければ幸いです。この一年間お世話になりますが、どうか会員皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたり

東海北陸道グループ ガバナー補佐
深瀬 清

今年度のRI会長のマーク・ダニエル・マローニーさんはテーマを(ロータリーは世界をつなぐ)としました。

2630地区、辻正敏ガバナーは地区テーマを総天然色としました。(国際ロータリー及び国際ロータリーのロータリー財団の目的を持って)

・組織の維持を考えた会員増強と拡大(ロータリー

をなくさないために)

・ロータリー財団に対する理解の増進(世界中でよいことをするために)

・青少年プログラムへの積極参加(未来のロータリアンのために)

・国際ロータリー及び国際ロータリー会長賞への挑戦(今の活動評価のために)

昨年度から各種資格研修セミナーに参加し、何をすべきか深く考えさせられた事がありました。

歴史、文化の違うクラブ、理事会、役員会等で会話を設け、地域性に合った活動など参考になる機会を持ち、クラブの繁栄に努めたいと思います。

私は1993年に入会し、26年の経験と奉仕の精神を忘れずガバナーの思いを添える様クラブとガバナーのパイプ役として一年間勤める所存でございます。北陸道グループ会長、幹事の皆様と友好を計り、知恵を頂きグループの繁栄に努めロータリーの理念と奉仕活動を訴えていきたいと思っております。一年間何かとお世話になりますが、どうぞ宜しくお願い致します。



「元気で魅力あるクラブ」を作ろう

濃飛グループ ガバナー補佐
清水 幸平

このたび2019-20年度第2630地区濃飛グループガバナー補佐を拝命しました。どうかよろしくお願い致します。

皆さんは自分のクラブをどんなクラブにしたいでしょうか。また、自分はどのようなロータリアンを目指していますか。私は濃飛ブロックの各クラブ会長に、それぞれが元気で魅力あるクラブ作りを提案し、その手助けとしてCLPを活用して欲しいとお願いしました。

辻ガバナーは地区のテーマを「総天然色」とされました。このテーマをCLP風に読み下すと、会員全員がクラブ活動に参加し(総)、それぞれの地域のクラブが(天)、長期目標と年次目標に思いを込めて行動し(然)、各クラブの特色を活かして(色)、元気で魅力あるクラブ作りに励もうということになるでしょう。

それぞれのクラブは、独自の歴史と文化を持っています。その特色を大事にしながらさらに進化したクラブ作りを目指して欲しいと考えます。ロータリーの目的や理念を今一度確認し、それぞれのクラブが奉仕と親睦の実践でより魅力的で元気なクラブを目指してください。

ガバナー補佐抱負



ガバナー補佐 抱負

桑員グループ ガバナー補佐
坂 新太郎

今年のマーク・ダニエル・マローニーRI会長のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。そして第2630地区辻正敏ガバナーはその方針を元に「総天然色」とテーマを発表しました。大勢の人々が手を繋ぎより良い変化のために心一つにして色鮮やかな花を咲かせましょうです。

私は桑員グループガバナー補佐として地区とグループとの橋渡し役として輪を作り立派な花が咲く様、動かさせて頂きます。

ロータリーの目的であります根本的な考え方は、知り合いを広め奉仕の機会とすること。職業上の高い倫理基準を保ちロータリアン各自の役立つ職業を大事にし高潔なものとする。各自一人一人が個人として事業及び社会生活において常に奉仕の理念を実践していくこと。奉仕の理念で結ばれたロータリアンが世界ネットワークを通じて国際理解、親善平和を推し進め推進すること。この大切な目的をよく認識し各クラブで行う奉仕活動や例会出席が重要であることに繋がり、意欲的なクラブが作られます。出席率も向上していく理想のクラブになる様、それは人間関係を広げより満足のいく実感を得られる事業運営の計画を立て進めていくことです。

今、各クラブが直面している課題は少なからずありますが会員の参加と維持を促す様な魅力のある体験が出来るのが大切です。ロータリアンが笑顔になり例会出席が楽しみとなるクラブ作りをグループの皆さんと共に歩んで行きたいと思えます。この一年宜しくお願いいたします。



ガバナー補佐就任にあたって

四日市グループ ガバナー補佐
九鬼 紋七

2019-20年度に第2630地区四日市グループガバナー補佐を拝命いたしました九鬼紋七です。

2018年7月の顔合わせから各種の研修を重ねてきました。様々な観点からロータリークラブについて学び、ロータリーの全体像がおもむろにつかめてきまし

た。各クラブへの訪問時に適宜、適切な情報を伝えたいと思います

さて、今年度のマローニーRI会長は、「ロータリーは世界をつなぐ」をテーマに掲げました。当地区テーマを辻ガバナーは「総天然色」と決めました。ロータリーのビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域で、そして自分自身の中で。持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指します」に半歩でも近づくために、各クラブの活性化に向けて、諸活動を支援し、辻ガバナーの想いを伝えていきます。

規定委員会の決定を受け、新たな動きが予想される今年度、クラブと地区とのパイプ役として、皆さまに役立つように一年間、精一杯の努力をする所存です。宜しくお願いいたします。



ガバナー補佐 抱負

鈴鹿・亀山グループ ガバナー補佐
宮崎 弘夫

鈴鹿・鈴鹿西・鈴鹿ベイ・亀山・鈴鹿シテイ各ロータリークラブが属するひとつのグループ(分区)を辻ガバナーのテーマ「総天然色」に沿って、各クラブと会員全員で地域や人々のために思いを込めて活動することを引出し見守っていく一年間になればと思います。

年頭の各クラブ協議会や通年に渡るクラブ訪問ではグループ内全ての会員と会うことができます。顔を合わせ思いを聴き、その思い描く行動が本人やクラブに成功をもたらせばと、ガバナー共々に志を持つ会員を後押ししたいと思います。辻ガバナーが言われるように、ロータリーは常に時代の変化を取り入れ、柔軟性を持ちながら、より良い変化のために奉仕していく発展的な組織でなければなりません。これまでの経験豊富な鈴鹿・亀山グループのガバナー補佐のご活躍を模範とし、私なりのロータリーの経験と知識や知恵を絞りだし、グループ内クラブ・会員の助力になれることを私の抱負といたします。



辻正敏ガバナーの補佐に 全力を尽くします

中勢・伊賀グループ ガバナー補佐
松田 英明

RI2630地区中勢・伊賀グループガバナー補佐を拝命いたしました、津南ロータリークラブの松田英明です。よろしくお願ひいたします。

マーク・ダニエル・マローニーRI会長は本年度のテーマを「ROTARY CONNECTS THE WORLD」(ロータリーは世界をつなぐ)としました。理解しやすいテーマだと思います。

それを受けて、辻正敏ガバナーはテーマを「総天然色」としました。難解なテーマですが、雰囲気としてはよくわかります。すべてのロータリアンが(総)、それぞれの空の下で(天)、しっかり思いを込めて行動し(然)、それぞれの色を醸し出す(色)ことです。

「手続要覧」は発行されるたびに簡素化されてきております。各地区の自主性・各クラブの自主性(色)がますます求められております。そのためには、地区を通してRIの現状を把握し、日本のロータリーの考え方を学び、各クラブがしっかりとした理念を持つことです。また、互いの交流を深め「楽しいロータリー」づくりにも心掛けたいと思います。



ガバナー補佐を拝命して

松阪・東紀州グループ ガバナー補佐
太田 正隆

2019年度AGという大任を拝命しました。それとともに多くの他地域の方々と接する機会を得、地区内外のクラブにも出席する機会が有りましたが、その都度思うことは、同じロータリーの仲間でありながら、そのクラブの地域性から来る立場の違い、構成する会員の状況によって、例会の進め方、クラブの持つ雰囲気など、どうしてこれまで違った個性が育まれてきたのか、触れるたびに大きな興味と、探求心に似た感覚が湧いてきて、今まで自分の属するクラブの中で感じていた、ロータリーとはこの様な物であるという既成概念が大きく壊れ、まるで昆虫が脱皮して新たな身体(概念)が身に付いて来る様な新鮮さに日々感謝しています。

勿論、会員の皆さんの持つ豊富な経験と、強い意

志を基に、現在の地位を築かれ、包容力を感じさせる紳士的な態度は、素晴らしい事には間違い有りませんが、それにしても、この個性は何なんだろう…？

RIの示す基本路線は間違えなく夫々のクラブに引き継がれており、高潔な奉仕の理念と世界平和を願う気持ちには、同じロータリーのメンバーで居て良かったという満足感がありますが、これからの一年、AGとしてこの年度における、RI会長やガバナーの意思を、地区内の各クラブにお伝えしながら、クラブ訪問をすることが楽しい、希望の一年に成るのはと、期待に胸を震わせています。



辻ガバナーの補佐として

伊勢・鳥羽・志摩グループ ガバナー補佐
浦田 幸一

今年度ガバナー補佐を務めさせていただきます伊勢中央ロータリークラブ所属の浦田です。よろしくお願ひいたします。

RI会長の“ロータリーは世界をつなぐ”ガバナーの“総天然色”この2つの標語をどう感じ、どう理解し、どう行動するか。RIは近年大きく変化し、私たちロータリアンとそのクラブに同調するように迫って来ています。“変わってください!”と言われているようです。

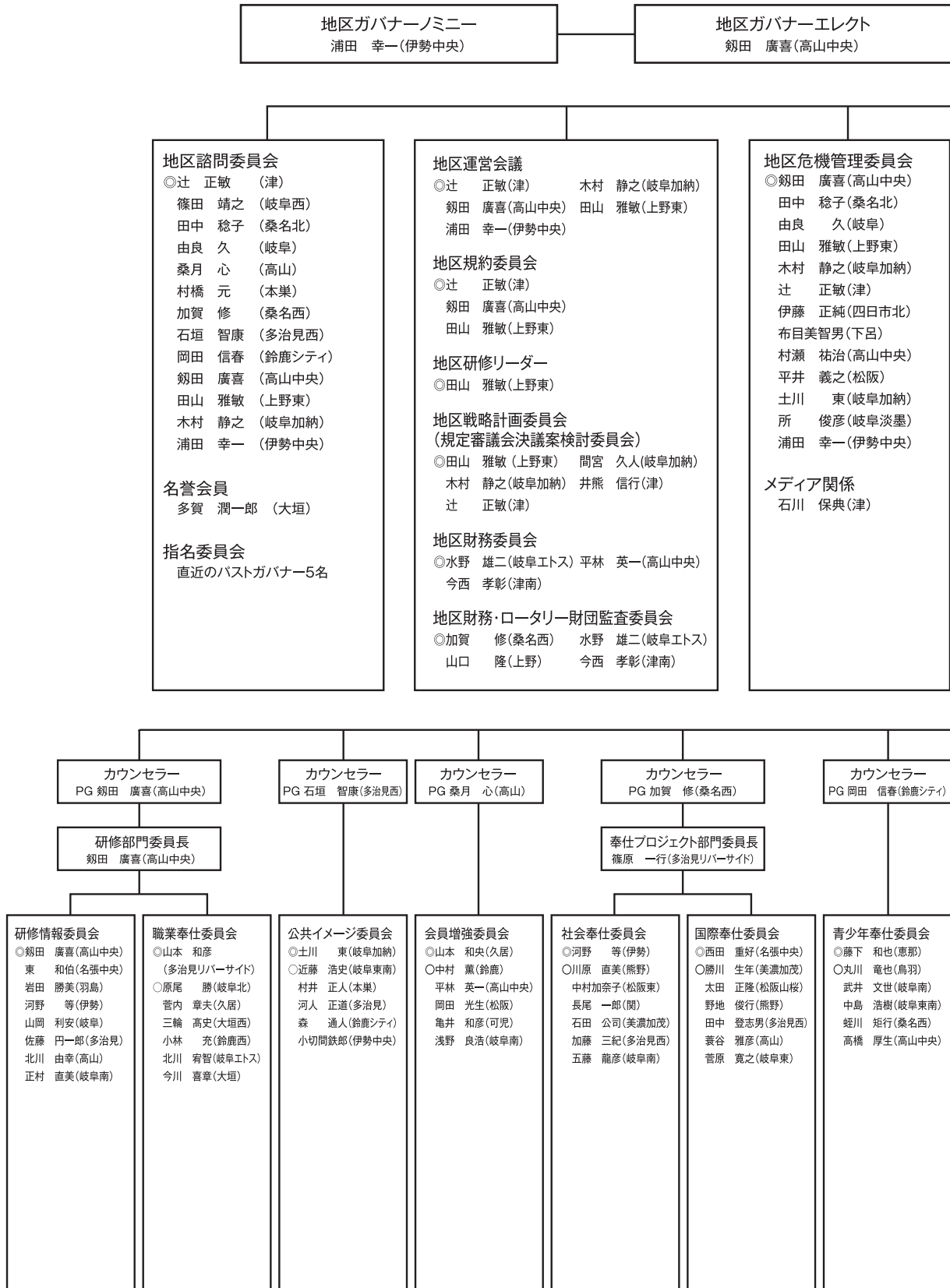
これからの私たちロータリアンは共に手を取り新しい変化に対応して行かなければならないと思います。クラブ同士の協力も必要です。辻ガバナーのもと、ロータリアンとクラブがそれぞれの空の下、思いを込めて行動しそれぞれの色を醸し出す。

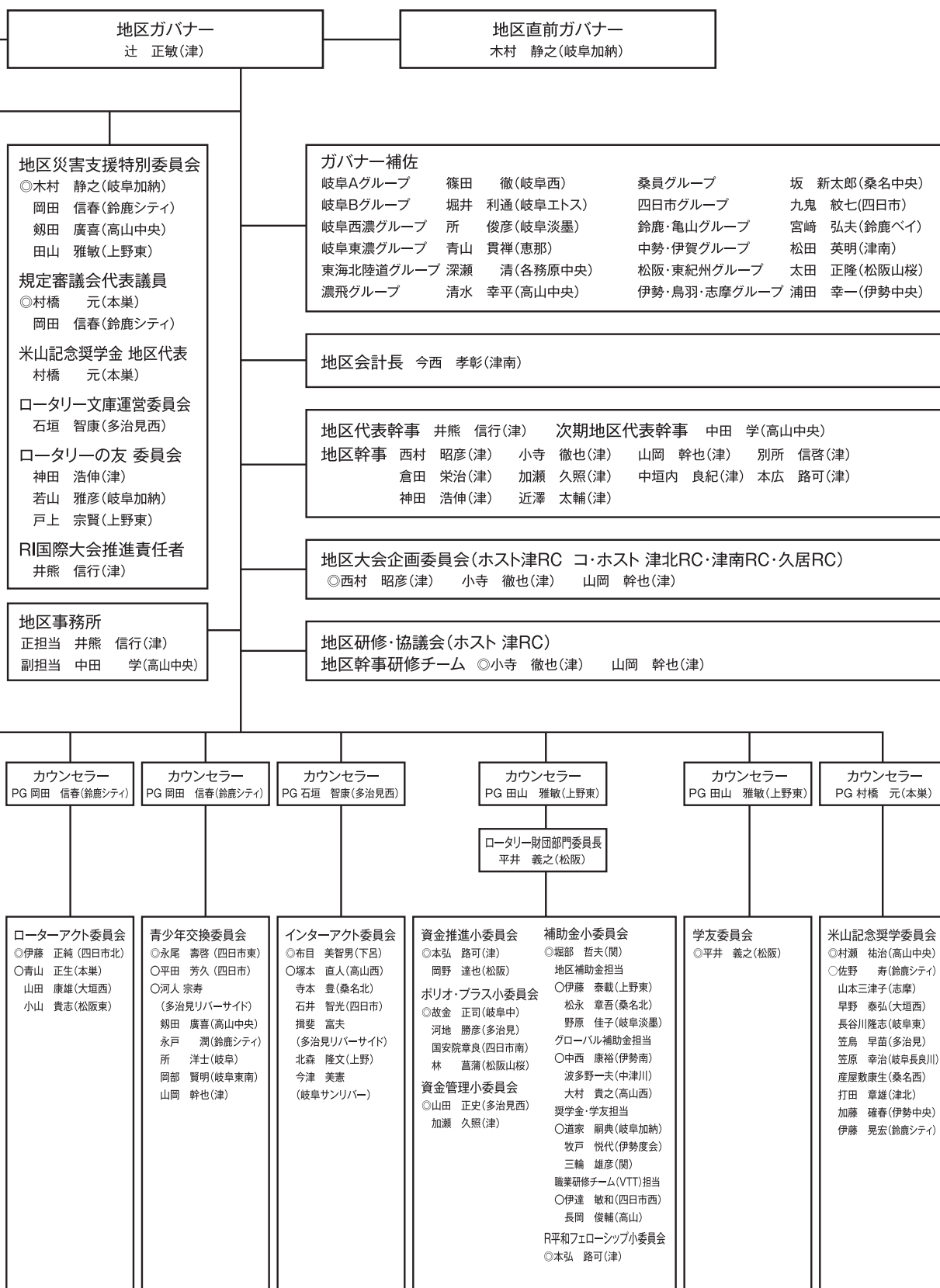
私は辻銀河の星々、その中の伊勢・鳥羽・志摩星座の6つの星が生き生きとキラキラ光り輝くよう、お手伝いができますよう活動させていただきます。

よろしくお願ひします。

第2630地区 役員・委員会組織

2019-2020年度 国際ロータリー第2630地区役員組織表





2019-2020年度 地区行事予定表(上半期)

7 2019 July

日	曜	公式訪問・行事
1	月	ガバナー会
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	運営会議/諮問委員会 地区大会企画会議
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	地区R財団セミナー
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	公訪 郡上八幡RC・郡上長良川RC
19	金	
20	土	公訪・IM 岐阜Aグループ
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	公訪 松阪RC・松阪東RC・ 松阪山桜RC
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	◎次期AG候補者懇談会
29	月	
30	火	
31	水	

8 2019 August

会員増強・新クラブ結成推進月間

日	曜	公式訪問・行事
1	木	公訪 熊野RC・尾鷲RC
2	金	
3	土	
4	日	↑ インターアクト年次大会 ↓
5	月	
6	火	
7	水	公訪 伊勢中央RC・伊勢度会RC
8	木	公訪 伊勢RC・伊勢南RC
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	公訪 多治見RC・多治見西RC・ 多治見リバーサイドRC
21	水	公訪 各務原RC・各務原中央RC・ 各務原かかみのRC
22	木	
23	金	公訪 美濃RC・関RC・関中央RC
24	土	
25	日	岐阜東南RC 45周年
26	月	
27	火	
28	水	公訪 鳥羽RC・志摩RC
29	木	
30	金	
31	土	公訪・IM 鈴鹿・亀山グループ

9 2019 September

基本的教育と識字率向上月間・
ロータリーの友月間

日	曜	公式訪問・行事
1	日	
2	月	公訪 瑞浪RC・土岐RC
3	火	
4	水	公訪 上野RC・名張RC・ 上野東RC・名張中央RC
5	木	
6	金	
7	土	公訪・IM 四日市グループ
8	日	
9	月	公訪 中津川RC・恵那RC・ 中津川センターRC
10	火	公訪 津RC・津南RC・ 津北RC・久居RC
11	水	
12	木	公訪・IM 岐阜西濃グループ
13	金	公訪 美濃加茂RC・可児RC
14	土	公訪・IM 岐阜Bグループ
15	日	IM 東海北陸道グループ
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	IM 伊勢・鳥羽・志摩グループ
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	岐阜東RC 50周年
29	日	IM 中勢・伊賀グループ
30	月	公訪 下呂RC

10 2019 October

経済と地域社会の発展月間・米山月間

日	曜	公式訪問・行事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	公訪・IM 桑員グループ
5	土	運営会議/諮問委員会 AG・CC会議
6	日	IM 松阪・東紀州グループ
7	月	公訪 高山RC・高山西RC・ 高山中央RC
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	地区R財団セミナー
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	IM 岐阜東濃グループ
27	日	IM 濃飛グループ
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

11 2019 November

ロータリー財団月間

日	曜	公式訪問・行事
1	金	
2	土	◎次期AGセミナー
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	↑ 地区大会/R財団セミナー
17	日	↓ GETS
18	月	↑ ロータリー研究会
19	火	↓
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	

12 2019 December

疾病予防と治療月間

日	曜	公式訪問・行事
1	日	◎次期CCセミナー
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	運営会議/諮問委員会 AG・CC会議/GE壮行会
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

第2630地区クラブ一覧表(岐阜)

グループ	ガバナー補佐	クラブ名	クラブ会長	クラブ幹事	例会曜日	点鐘	例会場
岐阜Aグループ	篠田 徹	岐阜 阜	佐々木 淳	篠田 祐八郎	金	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐阜 阜西	石田 準一	横山 俊明	月	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐阜長良川	市原登志徳	山岸 浩史	土	12:30	岐阜グランドホテル
		岐阜 北	西垣 康紀	岡田 忍	水	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐阜 中	大橋 哲也	安澤 嘉崇	火	12:30	都ホテル岐阜長良川
岐阜Bグループ	堀井 利通	岐阜 南	水野 辰博	神谷 正樹	木	12:30	岐阜グランドホテル
		岐阜 東	豊田 雅孝	安江 利之	火	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐阜東南	美濃 輪秀人	村上 成樹	金	12:30	ホテルグランヴェール岐山
		岐阜加納	沢田 誠	川瀬 幸彦	金	18:30	ホテルグランヴェール岐山
		岐阜エトス	水野 雄二	北川 宥智	月	12:30	岐阜グランドホテル
岐阜 城	甲斐 茂樹	加藤 丈博	水	12:30	都ホテル岐阜長良川		
岐阜西濃グループ	所 俊彦	大 垣	兒玉 榮一	廣瀬 龍祥	水	12:30	大垣フォーラムホテル
		大 垣西	金森 武	飼沼 弘蔵	火	12:30	大垣フォーラムホテル
		本 巢	吉田 幸司	松尾 昇二	火	12:30	コミュニティホール サン・プラスパ
		羽 島	松田 和彦	安藤 賢治	火	12:30	西松亭
		不 破	岩田 勝司	江崎 豊	木	12:30	大垣西濃信用金庫垂井支店2F
		大 垣中	安田 智和	間瀬 隆弘	金	12:30	大垣フォーラムホテル
		大垣センチュリー	古澤 達行	金森 久	月	注①	大垣フォーラムホテル
		岐阜 淡墨	野村 信行	市田 和彦	木	12:30	大垣フォーラムホテル
		岐阜サンリバー	後藤 博美	今津 美恵	月	12:30	大垣フォーラムホテル
岐阜東濃グループ	青山 貫禪	多 治 見	市原 好二	村手 洋之	水	12:30	多治見市産業文化センター4F
		中 津 川	吉川 義康	安藤 正樹	木	12:30	中津川商工会議所3F
		瑞 浪	渡辺 真	安藤 徳昭	金	12:30	瑞浪商工会議所2F
		恵 那	各務 博之	西尾 文和	火	12:30	クラブいち川
		土 岐	水野 紘彦	中山 聡	月	12:30	土岐商工会議所5F大ホール
		多治見西	伊藤 正雄	森田 宏治	木	12:30	多治見市産業文化センター4F
		中津川センター	南 裕之	小木 曾輝栄	月	12:30	中津川商工会議所3F
		多治見リバーサイド	河人 宗寿	深 萱 一之	火	12:30	多治見市産業文化センター4F
東海北陸道グループ	深瀬 清	美 濃	市原 孝雄	土本 恭正	金	12:30	美濃緑風荘
		各 務 原	横山 浩之	松原 満	水	12:30	各務原市産業文化センター2F
		関	土屋 佳久	尾崎 嘉彦	火	12:30	大垣共立銀行関支店2F
		郡上八幡	村土 時男	水上 成樹	木	12:30	(株)八幡建設2F
		関 中 央	吉田 和也	土屋 敏幸	木	18:30	関観光ホテル
		郡上長良川	和田 良一	島崎 秀樹	水	注②	白鳥町農業指導研修センター2F
		各務原中央	石黒 敦	棚橋 雄二	木	18:30	各務原市産業文化センター8Fぶるうすかい
		各務原かかみの	片岡 紀生	可児 昌則	水	18:30	げんそう別荘「都わすれ」
濃飛グループ	清水 幸平	高 山	山下 英一	養谷 雅彦	木	12:30	高山信用金庫3F大会議室
		下 呂	桂川 廣明	瀧 康洋	月	12:30	(株)水明館
		高 山 西	遠藤 隆浩	垣内 秀文	金	12:30	大垣共立銀行高山支店4F
		美濃加茂	亀井 俊哉	西田 逸夫	金	12:30	シティホテル美濃加茂
		可 児	加藤 敬司	亀井 和彦	木	12:30	東建塩河カントリー倶楽部
		高 山 中 央	坂之上 健一	堀口 裕之	月	12:30	ひだホテルプラザ

注① 第1-3週 18:30～ 第2-4-5週 12:30～ 注② 6月～9月末まで19:00～20:00に変更 他の月は通常通り18:30

事務所所在地	TEL	FAX	E-mail
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	office@gifu-rc.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifuwest@vesta.ocn.ne.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	nagararc@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	info@gifunaka.com
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	info@gifunaka.com
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gfs-rc@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-east.rc@alato.ne.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-tonan@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	kanou-rc@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-ethos@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-castle.rc@alato.ne.jp
503-0803 岐阜県大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
503-0803 岐阜県大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
501-0204 瑞穂市馬場春雨町1丁目44 アーバン藤105号	058-201-7070	058-201-7071	motosurc@nifty.com
501-6255 羽島市福寿町浅平3-106 羽島市いきいき元気館3F	058-392-2888	058-391-2260	hashimar@ccn3.aitai.ne.jp
503-2121 不破郡垂井町1856-1	0584-23-4514	0584-22-5895	fuwarc@par.odn.ne.jp
503-0803 岐阜県大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
503-0803 岐阜県大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
501-0222 瑞穂市別府1294 松野ビル2F	058-329-2630	058-329-2631	usuzumi@estate.ocn.ne.jp
503-0654 海津市海津町高須442	0584-53-4350	0584-53-3186	sunriver@okbnet.ne.jp
507-0831 多治見市新町1-23 多治見市産業文化センター4F	0572-25-5100	0572-25-5101	t-rc@joy.ocn.ne.jp
508-0045 中津川市かやの木町1-20 中津川商工会議所3F	0573-66-9933	0573-66-8766	n-rc@takenet.or.jp
509-6121 瑞浪市寺河戸町1043-2 瑞浪商工会議所内	0572-67-1754	0572-67-2825	m-rotary@luck.ocn.ne.jp
509-7203 恵那市長島町正家1-5-11 恵那商工会議所2F	0573-25-9888	0573-25-9889	ena@rotary.enat.jp
509-5121 土岐市土岐津町高山6-7 土岐商工会議所4F	0572-54-8426	0572-54-2223	toki2rc@arion.ocn.ne.jp
507-0831 多治見市新町1-23 多治見市産業文化センター4F	0572-25-5100	0572-25-5101	n-rc@joy.ocn.ne.jp
508-0045 中津川市かやの木町1-20 中津川商工会議所3F	0573-66-7301	0573-65-6960	ncrotary@takenet.or.jp
507-0831 多治見市新町1-23 多治見市産業文化センター4F	0572-25-5100	0572-25-5101	r-rc@joy.ocn.ne.jp
501-3743 美濃市上条78-7 美濃商工会議所3F	0575-33-4959	0575-33-4959	mino-rc@yacht.ocn.ne.jp
504-0912 各務原市那加桜町2-186 各務原市産業文化センター5F	058-382-4649	058-382-4719	info@kakamigahara-rc.jp
501-3874 関市平和通7-10-25 アメリア2F	0575-22-9332	0575-22-9977	seki-rc@abelia.ocn.ne.jp
501-4221 郡上市八幡町小野67 (株)八幡建設2F	0575-67-0314	0575-67-0005	rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
501-3803 関市西本郷通5-2-53	0575-24-7332	0575-23-5278	sekichuo@hyper.ocn.ne.jp
501-5121 郡上市白鳥町白鳥47-12 白鳥町農業指導研修センター2F	0575-82-3822	0575-82-5191	gsrc@abelia.ocn.ne.jp
504-0912 各務原市那加桜町2-186 各務原市産業文化センター5F	058-383-3425	058-371-6828	kcrc@titan.ocn.ne.jp
504-0022 各務原市那加東垂町106 各務原市東垂町会館1F	058-382-9331	058-382-9328	krc2630@gmail.com
506-0841 高山市下三之町136 十六銀行高山支店2F	0577-32-5420	0577-35-2347	ty-rc@alto.ocn.ne.jp
509-2207 下呂市湯之島801-2 下呂温泉旅館会館3F	0576-24-1620	0576-25-6632	gero-rc@proof.ocn.ne.jp
506-0026 高山市花里町3-33-3 大垣共立銀行高山支店3F	0577-34-3988	0577-34-1906	twrc2630@circus.ocn.ne.jp
505-0041 美濃加茂市太田町2565-1 シティホテル美濃加茂2F	0574-25-2824	0574-28-2575	minokamo@viola.ocn.ne.jp
509-0214 可児市広見1-5 可児市総合会館2F	0574-63-1001	0574-63-1004	rotary@kani.or.jp
506-0011 高山市本町1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F	0577-36-0730	0577-36-1488	jimu@takayamacrc.jp

第2630地区クラブ一覧表(三重)

グループ	ガバナー補佐	クラブ名	クラブ会長	クラブ幹事	例会曜日	点鐘	例会場
桑名グループ	坂 新太郎	桑 名	佐藤 正信	水谷 新平	月	12:30	桑名シティホテル5F
		桑 名 西	水谷 隆伸	伊藤 道治	水	注①	桑名シティホテル5F
		桑 名 中央	伊藤 匡昭	加納 徳美	金	12:30	ホテル花水木
		桑 名 北	加藤 仁美	玉野 英美	木	19:00	桑名シティホテル5F
四日市グループ	九 鬼 紋 七	四 日 市	秦 純 二	井上 幸次	木	12:30	都ホテル四日市3F
		四 日 市 北	岡本 仁志	橋本 浩	火	12:30	四日市大学 6号館5F 交流サロン
		四 日 市 西	水谷 慎志	服部 浩明	金	12:30	都ホテル四日市16F
		四 日 市 南	佐藤 譲司	早川 彰	水	12:30	四日市シティホテル4F
		四 日 市 東	永尾 壽啓	内田 英文	月	12:30	四日市シティホテル3F
鈴鹿・亀山グループ	宮 崎 弘 夫	鈴 鹿	尾市 亥佐生	賀 良 治	水	12:30	鈴鹿商工会議所4F
		鈴 鹿 西	服部 高宣	藤野 恵子	火	12:30	鈴鹿商工会議所4F
		鈴 鹿 ベイ	谷田 義弘	平野 泰治	木	18:30	鈴鹿サーキットホテル ミーティングルーム1
		亀 山	赤塚 英則	川瀬 宏	月	18:30	亀山商工会館2Fホール
		鈴 鹿 シティ	岡村 信之	阪田 宣之	水	19:00	鈴鹿サーキットホテル ミーティングルーム1
中勢・伊賀グループ	松 田 英 明	津	増田 冬樹	加瀬 久照	水	12:30	都シティ津5F
		上 野	稲濱 建夫	川向 啓造	火	12:30 注②	ヒルホテルサンピア伊賀
		名 張	前田 喜久雄	寺田 文則	月	12:30 注③	名張産業振興センター1F
		津 南	今野 信太郎	樋口 直人	火	12:30	都シティ津5F
		津 北	乙部 公裕	東 和生	木	12:30	富士ゼロックス三重(株)4F会議室
		上 野 東	出後 秀雄	栗本 了一	木	注④	ヒルホテルサンピア伊賀
		久 居	山松 健一	中川 信之	月	12:30	久居グリーンホテル
		名張 中央	市川 裕規	生田 亮司	水	12:30 注⑤	名張シティホテル
松阪・東紀州グループ	太 田 正 隆	松 阪	松本 敏成	篠田 正道	水	12:30	桑名三重信用金庫日野町支店3F
		松 阪 東	地主 昌美	西川 直樹	月	12:30	松阪商工会議所3F
		熊 野	糸川 佳男	門 茂伸	木	19:00 注⑥	注⑤ 新宮信用金庫熊野支店3F・みどりや
		尾 鷲	小倉 眞左美	中瀬 幸志	水	12:30 注⑥	尾鷲商工会議所3F
		松 阪 山 桜	村田 耕一	小濱 彰男	木	19:00	フレックスホテル
伊勢・鳥羽・志摩グループ	浦 田 幸 一	伊 勢	天 埜 徹	大隅 守	火	12:30	伊勢商工会議所4F中ホール
		鳥 羽	林 巧	杉原 新一	水	12:30	鳥羽商工会議所2F 特別会議室
		伊 勢 南	佐藤 薫	中西 猛	木	12:30	伊勢商工会議所4F中ホール
		志 摩	田辺 紀彦	橋爪 康幸	火	12:30	注⑦ Hotel&Resorts ISE-SHIMA 榎賢島宝生苑
		伊 勢 中央	山川 勝弘	竹中 徹	金	12:30	伊勢商工会議所4F中ホール
		伊 勢 度 会	安田 千代	加藤 貴士	水	12:30	伊勢シティホテル2F

注① 第1-3週 12:30～ 第2-4週 18:00～

注② 第5週のみ 18:30～

注③ 第1-5週 18:30～

注④ 第1-2週 12:30～ 第3-5週 18:00～

注⑤ 第1-3週 12:30～(新宮信用金庫熊野支店3F) 第2-4週 19:00～(みどりや)

注⑥ 第1週 19:00～ 第2-3-4-5週 12:30～

注⑦ 第1週 Hotel&Resorts ISE-SHIMA 第2～5週 榎賢島宝生苑

注⑧ 第5週のみ 18:30～ 名張産業振興センター2F

事務所所在地	TEL	FAX	E-mail
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル2F	0594-24-2244	0594-24-6969	rotary@kuwana.ne.jp
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル4F	0594-21-6253	0594-24-6253	w-rc@kuwana.ne.jp
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル4F	0594-22-9878	0594-22-9889	kchuo-rc@hb.tp1.jp
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル4F	0594-27-2800	0594-27-2801	kuwana-n@alpha.ocn.ne.jp
510-0075 四日市市安島1-3-38 都ホテル四日市2F	059-353-1616	059-353-1600	yrcc@poem.ocn.ne.jp
512-8512 四日市市萱生町1200 四日市大学6号館5階504号室	059-363-0456	059-363-0483	ynrc@vega.ocn.ne.jp
510-0075 四日市市安島1-3-38 都ホテル四日市2F	059-353-0349	059-352-7873	ywrc@pure.ocn.ne.jp
510-0086 四日市市諏訪栄町7-28 四日市シティホテル5F	059-353-2233	059-353-2243	ysrc07@yahoo.co.jp
510-0086 四日市市諏訪栄町7-28 四日市シティホテル2F	059-355-1645	059-355-2400	office@yerc.org
513-0802 鈴鹿市飯野寺家町816 鈴鹿商工会議所3F	059-382-4624	059-382-2216	suzukarc@mecha.ne.jp
513-0802 鈴鹿市飯野寺家町816 鈴鹿商工会議所3F	059-383-7077	059-383-0501	info@rotary-suzuka-west.org
510-0201 鈴鹿市稲生町7992 鈴鹿サーキットホテル内	059-379-2484	059-379-2770	office@suzukabay-rc.org
519-0124 亀山市東御幸町39-8 亀山商工会館3F	0595-83-2625	0595-82-8077	kameyama@aqua.ocn.ne.jp
513-0809 鈴鹿市西条4-20 ギャラリーオカトモ102	059-381-2630	059-381-2631	suzuka@city-r.net
514-0033 津市丸之内29-14 津商工会議所4F	059-228-0243	059-228-0283	tsurc@quartz.ocn.ne.jp
518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3F	0595-24-3100	0595-24-6292	ueno-rc@ict.ne.jp
518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター4F	0595-63-1338	0595-63-8163	nabarirc@e-net.or.jp
514-0027 津市大門10-7 ビッチャーズビル2F	059-225-2373	059-213-6175	src.tsu@dream.ocn.ne.jp
514-8578 津市栄町1-817 富士ゼロックス三重㈱内	059-229-2097	059-229-2282	info@tsu-north-rc.com
518-0809 伊賀市西明寺2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内	0595-24-4650	0595-24-4656	u-eastrc@ict.ne.jp
514-1122 津市川方町928-1 久居グリーンホテル別館3F351号室	059-255-1234	059-255-1238	hisai-rc@zvtv.ne.jp
518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター4F	0595-63-9834	0595-64-6951	nachuorc@nava21.ne.jp
515-0084 松阪市日野町585-2 桑名三重信用金庫日野町支店2F	0598-22-3322	0598-22-3323	mrc@sirius.ocn.ne.jp
515-0014 松阪市若葉町161-2 松阪商工会議所3F	0598-52-0851	0598-51-8129	ma-erc@ma.mctv.ne.jp
519-4324 熊野市井戸町349-1 熊野市林業会館内	0597-85-2110	0597-85-2118	kumanorc@sirius.ocn.ne.jp
519-3611 尾鷲市朝日町14-45 尾鷲商工会議所4F	0597-22-7038	0597-22-7038	owase-r@az-s.com
515-0019 松阪市中央町36-18 フレックスホテル1F	0598-52-6555	0598-52-6556	myrc@email.plala.or.jp
516-0037 伊勢市岩渕1-7-17 伊勢商工会議所4F	0596-23-2212	0596-27-2220	iserc@amigo2.ne.jp
517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F	0599-25-6039	0599-26-4588	tobarc@poplar.ocn.ne.jp
516-0037 伊勢市岩渕1-7-17 伊勢商工会議所4F	0596-28-2560	0596-24-3736	ises-rc@trust.ocn.ne.jp
517-0501 志摩市阿児町鵜方2011-1 NTT阿児ビル3F	0599-43-6355	0599-43-6256	shima.rc@abeam.ocn.ne.jp
516-0037 伊勢市岩渕1-7-17 伊勢商工会議所2F	0596-27-0072	0596-27-5996	isechuo@amigo2.ne.jp
516-0073 伊勢市吹上1-11-31 伊勢シティホテル3F	0596-22-7727	0596-22-7757	iw-rc@arion.ocn.ne.jp

活動事業報告

青少年交換・日本伝統文化体験研修

第2630地区 青少年交換委員会 委員長 永尾 壽啓

『日本伝統文化体験研修』と題して座禅体験を中心とした体験研修を5月18日より2日間、岐阜県多治見市の虎渓山近隣で実施しました。今年の参加者は、来日学生、派遣候補生の全13名と、地区青少年交換委員会メンバー、岡田カウンセラー、辻GE、石垣PG、水野AG、国際奉仕小委員会の篠原委員長、職業奉仕委員会の山本委員長にも参加して頂き一層の盛り上がりを見せました。

学生にとって座禅という言葉は知っているけど実際やったことが無いと言うのが殆どです。今回の座禅体験は、座禅道場への入退作法、座り方、足の組方、姿勢のあるべき姿を我が委員会メンバーである徳林院の河人住職より丁寧に説明を聞き、学習を行うところから始まります。

現在も修行僧によって使われている永保寺虎渓山専門道場に入ると何百年前にタイムスリップしたかのように、うす暗くひんやりとした静けさのある道場に全身が吸い込まれていきます。そして自分が坐する場に着き、心を清めて待つと、いつの間にか修行僧の衣装にかえられた河人住職の合図により座禅が始まります。

河人住職は長い警策を右肩にかけて道場内を静かに移動し、姿勢の悪い人、自分から願い出た人の前に立ちおむろに警策で左右の背中を叩き上げます。川のせせらぎと小鳥のさえずりしか聞こえなかった道場に乾いた警策の音だけが響きあがります。痛くないのかと言えば痛い、しかし心地よい痛さです。座禅時間は10分、休憩、その後20分、休憩の繰り返しとなり約2時間以上の座禅体験となります。

私達の青少年交換委員会の役割の一つに、交換学生を小さな親善大使として育て上げると言う考えがあります。今回の座禅体験は小さな体験かもしれませんが、交換学生の心に伝統文化として刻まれ今後の留学生活で活用していけるとと思います、さらに自分の幅を広げてくれると確信致します。



第41回ローターアクト年次大会

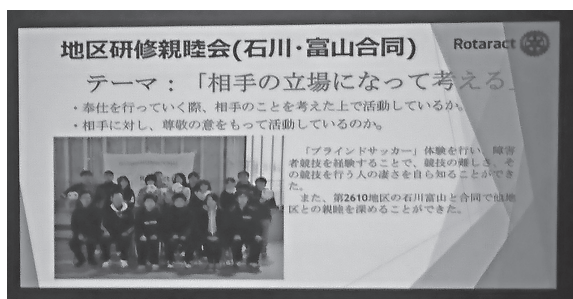
第2630地区 ローターアクト委員会 委員長 伊藤 正純

5月25日(土)第41回ローターアクト年次大会が岐阜県大垣フォーラムホテルで開催されました。開催にあたり提唱RCであります大垣西RC様の御理解と御協力に感謝を申し上げます。

大会にはロータリアン、他地区から長野・石川・愛知のアクター総勢100名の参加をいただきました。地区以外のアクター達との交流活動もローターアクトクラブの魅力の一つでもあります。

ローターアクト会員資格は18歳から30歳までと年齢制限があり、今期2名の卒業生があり卒業式を行いました。大会では、各ローターアクトクラブの活動報告があり各提唱ロータークラブ御協力の基、清掃活動・ポリオ募金・福祉関係とさまざまな奉仕活動をロータリアンと共に通年事業として活動を行っております。

是非、この素晴らしい青少年奉仕活動を提唱RC以外の皆様にも御理解いただきローターアクター達と共に奉仕活動をして、アクト会員増強と新規クラブの設立を宜しくお願い申し上げます。



「次期会員増強研修セミナー開催」の報告

第2630地区 会員増強部門委員会 委員長 山本 和央

2019年5月25日(土) 11:00より、岐阜グランドホテルに於いて、辻正敏次期ガバナー年度のクラブ会長・幹事・会員増強委員長・入会3年未満の会員の皆さん・他代理ご出席者総勢300余名を対象者として、2018年度RI第1・2・3ゾーン、地域別会員増強計画プロジェクトリーダー水野功先生(東京飛火野RC)・木村静之ガバナー・辻正敏ガバナーエレクト・桑月心カウンセラー・村橋元パストガバナー・石垣智康パストガバナー・間宮久人代表幹事並びに次期ガバナー補佐の皆さん・地区研修委員の皆さんにご出席を賜りながら、中村薫委員の進行のもと開催させていただきました。

はじめに、木村静之ガバナーより会員増強・組織強化の重要性に鑑み、真の会員増強とは何か、魅力あるロータリーを作るためにはどうしたら良いか、次年度の会員増強の方策を考える一助となるよう本日のセミナーを役立ててほしいと挨拶がありました。

辻正敏ガバナーエレクトからは本日の目的について、会員増強・会員の維持・会員の勧誘などについて、

活動事業報告

各クラブは少なくとも5名の会員から成る会員増強委員会を設置し、既存会員と新会員の維持率を維持または改善することが重要である旨のお話がありました。

この後、2018年度国際ロータリー第1・2・3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダー水野功(東京飛火野RC)先生より「ロータリーを楽しみ、クラブ・会員基盤を強化しましょう!」と題して35分にわたり特別講演をいただき大変なご講評をいただきました。ありがとうございます。

昼食を挟んで午後のプログラムでは、石垣智康パストガバナーによる講演「クラブ活動と会員増強」、河野等地区研修委員より「会員がやめないクラブにするための一考察」の講演があり、それぞれ話していただきました。次に、今年度、会員増強に顕著な活躍をされました地区内代表3クラブの事例発表には代表して志摩RC田辺紀彦会長エレクト、大垣中RC安田智和会長エレクト、津北RC乙部公裕会長エレクト各氏には会員増強に繋がる熱い思いを語っていただきました。

この後、アンケート報告(岡田光生委員)、更に、山本和央会員増強部門委員会委員長の講演「目標と計画を立てる」と題して話され、続いて講評(桑月心カウンセラー)・所感(辻正敏ガバナーエレクト)の皆様から次年度に向けた熱い思いと力強い会員増強の方針についてお言葉をいただきました。

最後に堀場巖アドバイザーによる閉会の挨拶によってセミナーを終了いたしました。

以上、このような大変な労力を要する研修の運営に携わっていただいた皆様方には、深く感謝申し上げます。次第です。

なお、今後とも引き続きご指導ご協力をいただきますようお願い申し上げます。ありがとうございました。



「2019年 規定審議会報告会」開催報告

第2630地区 規定審議会代表議員 村橋 元

5月25日(土)、岐阜グランドホテルに於きまして、去る4月14日～18日・シカゴで開催されました規定審議会出席の報告会を開催致しました。

今回の規定審議会では、・職業分類の人数制限を撤廃・例会欠席のメイクアップ期間を変更(同年度内)・ローターアクトクラブもRIに加盟可能・人頭分担金の増額など、重要な改正が採択されました。これらの改正は、2019年7月1日に発効します。

報告会では、これらの改正点を中心として、否決または撤回された立法案、日本から出された立法案など審議の状況について報告致しました。

なお、詳細につきましては各クラブに資料をメールにて送っておりますので、ご確認ください。



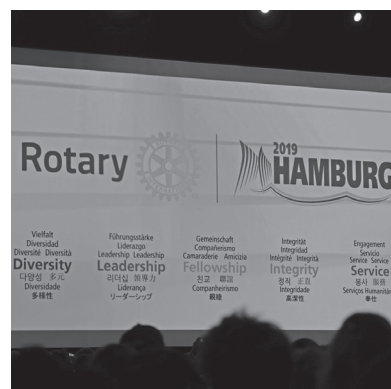
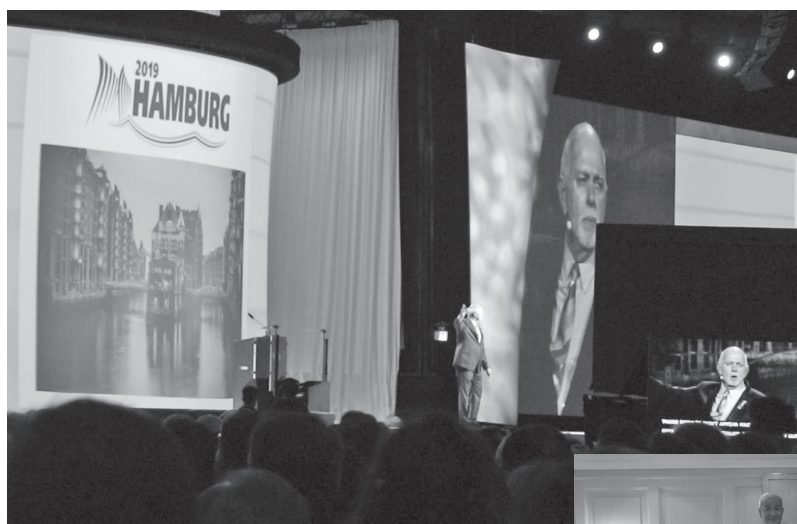
ハンブルグ国際大会

2018-19年度地区代表幹事 間宮 久人

“2019 RI Convention”が6月1～5日ドイツのハンブルグの地で開催されました。RI 2630地区からは、木村ガバナー夫妻はじめ、総勢28名の参加でした。日本全体では2,000名以上の参加と聞きました。

6月2日の開会本会議は、総勢24,000名を超える参加者という事で、2回に分けられた内、当地区は午後の部の開会式が割り当てられました。会場は10,000名以上のロータリアンで埋め尽くされ、熱気に溢れていました。ラシン会長アドレスでは、ご自身が初めての参加はラスベガス大会だった話から始まり、4日間を通じて、多様性、指導力、親睦、誠実さ、奉仕というロータリーの精神を強調する感動的な物語を聞いて下さい。と進み、特に女性会員、ローターアクト、ポリオを強調されました。

当日の午後7時よりガバナーナイトを市内レストラン(ラントハウス シェラー)で開催、親睦を深めると同時に、ハンブルグ会議の精神を捉えRIの潮流を直に確認出来た一夜でした。



国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2019年5月分

グループ	クラブ	出席率	例会数	会 員 数				期首からの増減	
				期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐 阜	89.19	4	83	0	83	0	7	7
	岐 阜 西	84.35	3	52	0	53	0	2	1
	岐阜長良川	89.11	3	49	0	50	0	1	0
	岐 阜 北	90.35	3	30	1	38	3	8	0
	岐 阜 中	76.19	3	26	1	28	1	2	0
	グループ計(5)	85.84		240	2	252	4	20	8
岐阜 B	岐 阜 南	81.48	4	100	8	94	9	4	10
	岐 阜 東	79.92	3	48	1	49	2	4	3
	岐阜東南	79.65	4	38	0	38	0	1	1
	岐阜加納	78.19	4	70	2	77	3	9	2
	岐阜エトス	75.14	3	20	2	20	2	0	0
	岐 阜 城	100.00	4	15	0	16	0	1	0
	グループ計(6)	82.40		291	13	294	16	19	16
	岐阜西濃	76.18	3	85	0	89	2	4	0
大 垣 西	89.83	4	75	0	76	0	4	3	
本 巣	84.95	3	30	0	30	0	2	2	
羽 島	90.09	3	28	4	32	4	4	0	
不 破	93.37	3	30	0	31	0	1	0	
大垣センター	90.22	2	42	0	49	0	7	0	
大垣センター	72.84	3	49	1	56	3	7	0	
岐阜淡墨	92.31	4	15	1	14	1	0	1	
岐阜サンバー	88.52	3	20	4	19	3	0	1	
グループ計(9)	86.48		374	10	396	13	29	7	
岐阜東濃	多 治 見	80.11	4	49	3	50	3	4	3
	中 津 川	93.03	5	74	2	73	2	3	4
	瑞 浪	76.36	3	57	1	58	1	2	1
	恵 那	72.22	3	45	1	50	1	8	3
	土 岐	88.73	3	41	1	42	1	1	0
	多治見西	69.35	4	33	4	33	4	2	2
	中津川センター	72.91	3	48	1	49	1	2	1
	多治見バーサイド	76.92	4	40	1	39	1	1	2
	グループ計(8)	78.70		387	14	394	14	23	16
	東海北陸	美 濃	79.35	4	27	0	23	0	0
各務原	52.38	4	24	0	25	1	3	2	
関	87.17	3	50	2	51	2	2	1	
郡上八幡	93.40	4	40	0	39	0	1	2	
関 中 央	98.34	2	32	0	32	0	2	2	
郡上長良川	74.98	4	33	6	35	6	3	1	
各務原中央	60.83	3	27	2	27	2	0	0	
各務原かかみの	66.67	4	10	2	10	2	0	0	
グループ計(8)	76.64		243	12	242	13	11	12	
濃 飛	高 山	81.57	4	41	0	45	0	4	0
	下 呂	79.55	2	22	0	22	0	0	0
	高 山 西	84.18	4	40	0	39	0	1	2
	美濃加茂	69.00	3	37	7	42	7	6	1
	可 児	94.62	3	27	0	31	1	4	0
	高山中央	83.64	3	55	3	56	3	1	0
グループ計(6)	82.09		222	10	235	11	16	3	
岐阜県合計(42)	81.84		1,757	61	1,813	71	118	62	

グループ	クラブ	出席率	例会数	会 員 数				期首からの増減	
				期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 名 員	桑 名	97.62	3	41	0	42	0	1	0
	桑 名 西	77.03	4	35	0	37	0	2	0
	桑名中央	83.49	3	27	1	31	1	4	0
	桑 名 北	96.88	4	32	8	31	8	0	1
	グループ計(4)	88.76		135	9	141	9	7	1
四 日 市	四 日 市	99.15	4	92	0	95	0	12	9
	四日市北	85.80	4	22	5	24	5	2	0
	四日市西	95.47	4	68	4	72	4	6	2
	四日市南	82.23	4	37	3	40	4	3	0
	四日市東	100.00	3	39	1	40	1	3	2
	グループ計(5)	92.53		258	13	271	14	26	13
鈴 鹿 亀 山	鈴 鹿	83.82	4	66	8	71	10	8	3
	鈴 鹿 西	61.90	3	40	7	40	7	1	1
	鈴鹿ベイ	64.10	3	12	0	13	0	1	0
	亀 山	77.78	3	14	0	12	0	0	2
	鈴鹿シティ	79.04	4	64	4	68	4	5	1
グループ計(5)	73.33		196	19	204	21	15	7	
中 勢 ・ 伊 賀	津	90.70	4	65	0	66	0	4	3
	上 野	96.56	4	40	1	40	2	4	4
	名 張	97.92	3	36	2	36	2	1	1
	津 南	89.00	4	49	2	50	2	3	2
	津 北	91.44	4	40	3	49	4	11	2
	上 野 東	100.00	4	40	3	39	3	0	1
	久 居	88.46	3	27	1	27	1	1	1
	名張中央	81.46	3	22	1	24	1	2	0
	グループ計(8)	91.94		319	13	331	15	26	14
	松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	86.70	4	78	0	78	0	2
松 阪 東		80.01	3	56	11	59	10	4	1
熊 野		75.00	4	35	5	35	5	1	1
尾 鷲		65.66	4	12	2	14	2	2	0
松阪山桜		82.05	4	38	4	39	4	2	1
グループ計(5)		77.88		219	22	225	21	11	5
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	91.13	4	61	0	61	0	1	1
	鳥 羽	75.34	4	30	4	32	4	2	0
	伊 勢 南	91.13	4	43	0	45	3	5	3
	志 摩	81.86	4	48	11	49	12	3	2
	伊勢中央	93.11	4	50	0	50	0	1	1
	伊勢度会	89.98	4	15	4	15	4	0	0
	グループ計(6)	87.09		247	19	252	23	12	7
三重県合計(33)	85.81		1,374	95	1,424	103	97	47	
地区合計(75)	83.59		3,131	156	3,237	174	215	109	

■2018年5月(前年度)出席報告

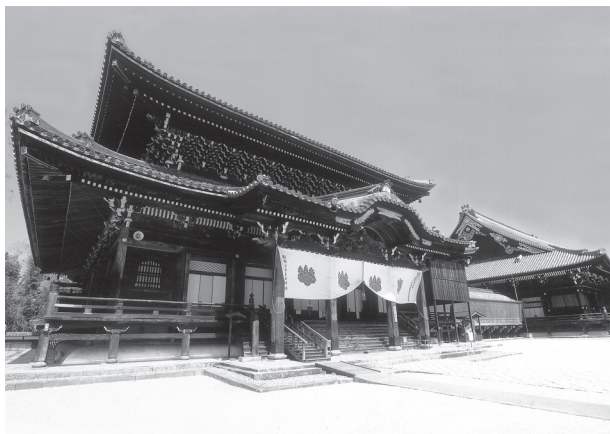
	出席率	期首	月末	うち女性	増減
岐阜県合計(43)	83.56	1,747	1,799	60	52
三重県合計(33)	85.94	1,339	1,402	98	63
地区合計(76)	84.59	3,086	3,201	158	115

(注) グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

2019年5月分

受章		入会会員							
岐阜南RC	岐阜南RC	岐阜RC	岐阜西RC	岐阜南RC	本巣RC	羽島RC	大垣センチュリーRC	多治見RC	
									
浅野良浩 瑞宝双光章	杉山令憲 瑞宝双光章	井原 広二 2019.5.10 入会 ホテル	山口 耕一 2019.5.27 入会 証券業	栗原 良次 2019.5.9 入会 介護サービス	林 聖文 2019.5.7 入会 普通銀行	虫賀 大輔 2019.5.14 入会 インテリア	原 尚之 2019.5.13 入会 リサイクル業	鵜飼 恭弘 2019.5.8 入会 洋菓子製造	
四日市RC	久居RC	瑞浪RC	関RC	郡上八幡RC	四日市RC	四日市RC	四日市北RC	四日市西RC	
									
仲野 弥和 旭日小綬章	山城 武夫 瑞宝双光章	吉村 明博 2019.5.10 入会 ゴルフ場経営	本田 昇司 2019.5.28 入会 中華料理	河合 和也 2019.5.9 入会 飲食業	内田 正紀 2019.5.9 入会 損害保険	小島 博 2019.5.9 入会 観光事業	植村 秀人 2019.5.7 入会 保険代理業	青池 隆之 2019.5.10 入会 証券業	
伊勢南RC	伊勢南RC	四日市西RC	四日市西RC	四日市南RC	鈴鹿RC	鈴鹿RC	鈴鹿RC	鈴鹿RC	
									
河村 幸久 知事表彰	橋本 豊行 最高裁判所長官表彰	石原 正敬 2019.5.10 入会 スーパーマーケット	坂本 隆行 2019.5.17 入会 不動産賃貸	千歳 浩明 2019.5.8 入会 建築業	大谷 業人 2019.5.15 入会 土木工事業	前田 祐輔 2019.5.15 入会 環境商品レンタル	宮田 伸一 2019.5.15 入会 経営コンサルタント	堀 あゆみ 2019.5.15 入会 美容業	
津北RC	津北RC	松阪東RC	松阪山桜RC	伊勢南RC	伊勢南RC	伊勢南RC	志摩RC	伊勢中央RC	
									
伊藤 博康 2019.5.9 入会 和菓子製造	大森 芳幸 2019.5.9 入会 駐車場	北岡 広樹 2019.5.13 入会 型枠工事業	中村 一樹 2019.5.9 入会 生命保険	浅沼 小百合 2019.5.9 入会 不動産開発	中西 千景 2019.5.9 入会 看板製造	村田 久実 2019.5.9 入会 洋菓子配布	安和 良明 2019.5.28 入会 生命保険	国枝 光隆 2019.5.17 入会 旅行業	

●表紙



津市 高田本山専修寺

専修寺は全国に約650ある真宗高田派寺院の本山寺院で、約3万坪の広大な境内には、2017年、国宝建造物の中で5番目の大きさを誇る御影堂と快慶作の阿弥陀如来像をご本尊として安置する如来堂が三重県初の国宝建造物に指定されました。その他、11棟の国指定重要文化財が建ち並びます。

●写真撮影：田邊三郎

三重県津市に1949年生まれる。1972年より写真を趣味として始める。以降写真展、写真コンテスト等(三重県展知事賞、二科展推薦、国際サロン、全日本写真展銀賞等)。2013年11月写真集「いきものかたり」刊行。平成28年度三重県文化奨励賞受賞。1995年久居ロータリークラブ創立と同時に入会(現在バスト会長)現在、二科会写真部会員(審査員)三重支部長・全日本写真連盟中部本部委員・津市美術展実行委員、県内外の市展審査及び市の公民館講座や各市、地域の写真支部、クラブ講師として活動中。田辺設備株式会社 取締役会長。

.....新年度までの歩み.....



2018年11月3日(土・祝)次期カバナー補佐研修セミナー



2018年12月1日(土)地区委員会委員長研修セミナー



2019年1月13日(日)~18日(金)国際協議会



2019年2月16日(土)地区チーム研修セミナー



2019年3月9日(土)会長エレクト研修セミナー



2019年4月14日(日)地区研修・協議会

第2630地区の
ウェブサイトが変わりました。

新しいURLは下記のとおりです。
<https://www.rid2630.jp/>

なお、新しいサイトで過年度の記事をご覧いただくこともできます。
ガバナー月信は過去3年分ダウンロードできます。



2019-2020年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒514-0033 三重県津市丸之内29-14 津商工会議所4階 TEL 059-221-2630 FAX 059-221-2631 E-mail 1920@rid2630.org	執務時間 10:00~15:00 (土・日・祝日 休務)